

## 市のイメージについて

市外の人に牧之原市をどのように紹介するかについては、「温暖な気候で生活しやすい」がもっとも高い割合を占め、次いで「市内に空港があり便利である」、「犯罪が少なく安心して暮らせる」、「特産品が豊富でおいしいものがたくさんある」、「インターチェンジがあり、道路の便がよい」などとなっています。

問 市外の人に牧之原市をどのように紹介するか？



問 牧之原市役所の運営に求めるものは？



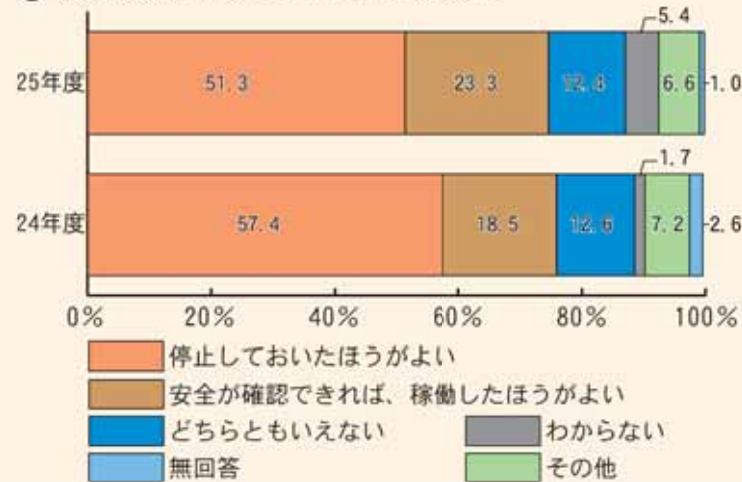
## 市役所の運営について

牧之原市役所の運営に求めるものについては、「対応の丁寧さ」がもっとも高い割合を占め、次いで「コストの削減」、「職員能力の向上」、「スピード感」、「他市にない斬新な取り組み」などとなっています。

## 原子力発電について

浜岡原子力発電所の今後については、「停止しておいたほうがよい」が51.3%で過半数を占めています。次いで、「安全が確認できれば稼働しておいたほうがよい」が23.3%となっています。「その他」の中には廃炉などの意見が3.5%含まれています。

問 浜岡原発の今後についてどう思うか？



## 市の行政サービスについて

市の取り組みについて満足しているか、また、その取り組みが重要であると考えているかとの54項目の設問に対して、重要度が高かった取り組みは、「救急医療体制の整備、榛原総合病院の診療体制」、「震災・火災・水害・浸水対策への取り組み」、「自主防災組織の強化のための取り組み」と続いています。

重要度の高い取り組みの上位は、昨年と変化がないことから、変わらない関心の高さがうかがえます。満足度が高かった取り組みは、「学校や地域で子どもを守る取り組み」、「子ども医療費制度」、「教養を高める機会・サークル活動への参加機会の提供」と続いています。

## 牧之原市 市民意識調査 結果のお知らせ

## 市の新しい 総合計画に向けて

市では、市のさまざまな取り組みに対する市民の皆さんの意識を把握し、今後の市政に反映させることを目的として「市民意識調査」を実施しました。

その結果がまとまりましたので、一部を掲載します。

調査は平成19年度から始まり、今回で6回目になります。結果は、27年度から実施する第2次総合計画を策定する際の資料になります。詳細は、市ホームページに掲載しています。

HP <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp>

問い合わせ 企画課 北西 ☎0040

### 調査の概要

調査対象：市内在住（市内に住民票のある人）の16歳以上の男女

調査方法：無作為抽出による郵送配布・回収

調査期間：平成25年7月12日～7月26日

発送数：1,393通

有効回収数：858通

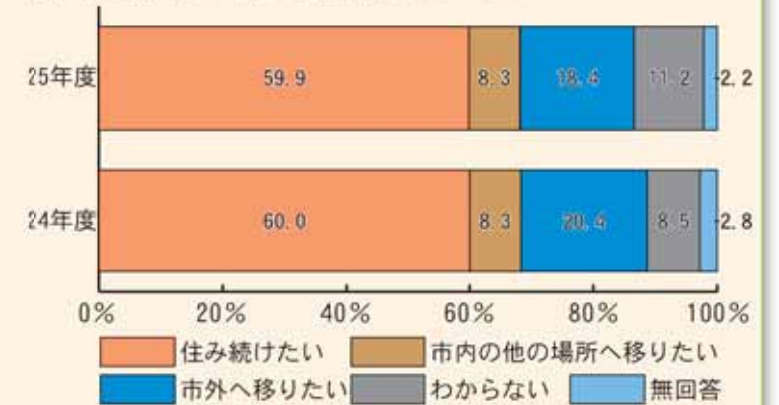
有効回収率：61.6%

\*端数処理の都合上、また、複数回答のため、合計が100%にならない場合があります。

## 市に居住することについて

今の住まいの場所に「住み続けたい」がもっとも高く、前回とほぼ同じ割合を占めています。一方で、「市外へ移りたい」の割合は前回よりやや減少しています。他の場所に移りたい理由では、「地震や津波などの被災のおそれがあるから」がもっとも高い割合を占めています。

問 今の居住地に今後も住み続けたいか？



問 牧之原市が今後目指すべき姿は？



## 市が今後目指すべき姿について

牧之原市が今後目指すべき姿については、「地震・津波など災害への備えが万全なまち」がもっとも高い割合を占め、次いで「医療・福祉が充実したまち」、「自然環境を大切にしたいまち」、「子育て支援の充実したまち」、「公共交通が利用しやすいまち」などとなっています。